

令和7年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人

飯塚市教育文化振興事業団

目 次

I 令和7年度 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団 事業報告書

総 括	1
1. 飯塚市文化会館指定管理業務	1
(1) 飯塚市文化会館管理運営業務	1
(2) 飯塚文化会館駐車場管理業務	2
(3) 自主文化事業（文化芸術振興事業）	3
自主文化事業実施一覧表	6
2. 公益財団法人管理運営業務	10
3. 飯塚市からの受託事業	11
事業報告附属明細書	12

II 令和7年度 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団 決算報告書

貸借対照表	13
正味財産増減計算書	14
財産目録	18
監査報告書	19

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団 令和7年度事業報告書

総 括

飯塚市教育文化振興事業団は、市民の文化芸術に対する多様なニーズに応えるため、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、各種文化事業の実施と文化会館の管理運営により財団の使命である「飯塚市における文化芸術の振興」という役割を積極的に果たすため事業を展開しています。

文化会館の管理運営につきましては、施設の利用申請受付や利用料金の徴収等の業務をはじめ、お客様が安全・快適に利用できるような環境を保つために、法令に則った施設設備の保守点検、各種設備機器等の改修及び施設内の清掃業務等を適正かつ円滑に実施しました。

自主文化事業については、会館のホールを利用した芸術鑑賞事業を11件開催するとともに、小中学校等での音楽講座や交流センター等を利用した出前コンサート等、地域に出向くアウトリーチ活動も積極的に取り組んで、質の高い音楽や舞台芸術等を体感できる機会を提供しました。また、文化芸術に関する分野の人材育成を図るため、各種教室や教養講座、セミナーや講演会等の参加育成支援型の事業も15件実施して、市民の主体的な文化芸術活動を支援し地域文化の振興に努めました。

職員研修については、所内での接遇研修はもとより、公立文化施設を管理する職員が集う全国規模の研究大会や九州地区業務マネジメントセミナー、市町村職員研修所での専門研修会等に積極的に職員を派遣して、公立文化施設の管理運営に必要な知識と能力の向上に努めるとともに、「福岡県文化芸術イノベーションアカデミー」に職員を参加させ、文化芸術に関する知識・企画力・実践力等を養いました。

1. 飯塚市文化会館指定管理業務

施設の維持管理については、設備の保守点検等を専門業者に委託して確実に実施するとともに、中ホールの座席シート張替や舞台袖床の補修工事、会館周りの樹木の剪定、自動ドア開閉装置の取替、駐車場精算機ユニットの交換及び消防用水用給水管設置工事等を行いました。また、ヘッドセットマイクの入替、和室用液晶テレビや楽屋前設置冷蔵庫の入替、セキュリティーネットワーク機器の更新、消火器及び舞台照明取付備品の更新等を行って各種備品を整備し、お客様の利便性の向上と施設を安心安全に利用していただくための環境整備に取り組みました。

なお会館の運営状況については、以下のとおりとなっています。

(1) 飯塚市文化会館管理運営業務

① 開館日数	308 日
② 利用団体数	延 1,155 団体
③ 入場者数	180,675 人
④ 施設の稼働率（利用区分毎）	48.6 %

⑤ 施設、設備保全のための業務委託契約 33件 100,202,190円

⑥ 施設の概要

延床面積等	構 造	主な施設の設備規模	
		建築面積 10,659 m ²	鉄筋コンクリート造、一部 鉄骨鉄筋コンクリート造
延床面積 17,455 m ²	地上4階地下1階建	中ホール	客席 582席
		展示ホール	面積 450 m ²
		リハーサル室	面積 125 m ²

⑦ 利用料金収入状況 (単位:円・%)

区 分	施設使用料	附属設備費	減免額	収入額	構成比
大ホール	15,949,606	24,537,442	20,941,610	19,545,438	52.5
中ホール	8,274,845	13,061,600	11,738,438	9,598,007	25.8
展示ホール	6,487,831	3,257,806	4,083,480	5,662,157	15.2
リハーサル室	1,436,071	777,204	1,409,714	803,561	2.2
練習室	684,941	257,230	364,728	577,443	1.5
会議室等	1,533,727	218,898	885,720	866,905	2.3
広 場	294,060	75,360	188,310	181,110	0.5
合 計	34,661,081	42,185,540	39,612,000	37,234,621	100
令和6年度	32,984,208	38,293,402	37,307,781	33,969,829	

(2) 飯塚文化会館駐車場管理業務

- ① 出入庫時間 8時から22時まで
- ② 駐車可能台数 117台
- ③ 使用料金 1時間まで200円、
1時間を超え4時間まで310円
- ④ 割増料金 4時間以降、30分ごとに100円
- ⑤ 上限料金 入庫から22時まで1,200円
- ⑥ 利用日数 365日
- ⑦ 年間駐車台数 30,210台
- ⑧ 一日平均駐車台数 82.8台
- ⑨ 駐車料金収入 6,849,780円

※駐車料金収入は、飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

(3) 自主文化事業（文化芸術振興事業）

自主文化事業を企画し実施することや市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、市民のニーズに応える音楽、舞台芸術、伝統芸能、講座や教室等の幅広いジャンルの事業を次のとおり実施しました。

○総事業費	19,039,373 円
○入場料収入	3,779,445 円
○負担金収入	1,000,000 円
○講座等参加者分担金	1,096,000 円
○広告収入	107,000 円
○雑収入	28,800 円
○友の会入会金	77,500 円

① 芸術鑑賞事業

これまでに構築してきた文化団体や市、企業とのネットワークを活かし、子どもからシニア世代まで多くの市民の多様な鑑賞ニーズに応える公演を企画し低廉な料金で提供しました。

10回目となる「筑豊B1 ミュージックフェスティバル 2025」は、ロゴを一新し、ステージ横断幕やスタッフTシャツを作り士気を高め、筑豊地域を中心に活動するアマチュアミュージシャンによるライブを2日間にわたり開催しました。中学生バンドを含め5バンドが初参加で、過去最多の19バンドが出演し、新たな客層の来場者も見られました。

こすもす寄席では、笑点メンバーの「桂宮治」と、軽妙な語り口と持ちネタの多さで人気の「三遊亭兼好」という、二人の噺家による満足度の高い二人会を開催しました。伝統芸能の魅力を気軽に楽しめるエンターテインメントとして本物の話芸に触れてもらう機会となりました。

コスモスサロンコンサートは、ヴィブラフォン・チェロ・ピアノによるユニット「やまや」を迎え、クリスマスジャズコンサートを開催しました。ヴィブラフォンの透明感のある響きや長い余韻に、豊かな響きと深みのあるチェロ・ピアノが織り成す音色が会場を包みクリスマスムードいっぱいの空間となりました。

子ども向け事業では、子育て世代にもっと会館に興味をもってもらうことを目的に、「柳田理科雄 空想科学サイエンスショー」を開催し、人気アニメや漫画を題材に、身近な科学実験が繰り広げられ、子どもたちに科学の楽しさを伝えました。

ニューイヤーコンサートでは、九州在住アーティストを中心に結成されたオリジナルメンバーが、和と洋の楽器を融合させた演奏を披露しました。ソプラノの清らかな歌声も加わり、新春の幕開けにふさわしい美しい調べに観客はうっとり聴き聞いていました。

「イイヅカ☆ブラスフェスティバル 2026」は、飯塚市・嘉麻市・桂川町の中学校、高校、一般の吹奏楽団19団体約530名が参加し、3つの合同バンドを編成して開催しました。ミュージックディレクターは須川展也さんが務め、今年は新たにユーフ

オニウム奏者の外園祥一郎さんをゲストに迎えました。世界的に活躍する奏者と共演できたことで、参加者からは「間近にプロの演奏と演奏に対する姿勢に触れることが出来て良かった」等の感想が寄せられました。さらに、異年齢間の交流を通して参加者同士の絆を深めることにもつながりました。

また、中学生を対象に実施した楽器講習会は、生徒たちの技術の向上や練習の心構え等を学ぶ貴重な機会となりました。

この他、共催事業として開催した子ども向けの「人形劇」をはじめ「お笑いフェス in 飯塚」「ザ・ゴサード・シスターズ公演」は、多くの来場者があり、市民の皆さまに存分に楽しんでいただくことができました。

② 参加育成・支援事業

地域の文化芸術活動の活性化を図るため、さまざまなジャンルの文化芸術に触れて体験する各種の講座やワークショップを実施しました。

普段は見ることのできない舞台の裏側を体験する「バックヤードツアー」では、舞台裏や音響・照明の調整室等を案内し、客席からは想像できない、もうひとつの舞台に、多くの参加者が驚き感動していました。

やってみよう！講座は、「オカリナ」「ウクレレ」「アコースティックギター」「フルート」の4講座を、コモン塾では、「睡眠から始める健康」「美容教室」「音楽で心と身体のリフレッシュ」等、日常を豊かにする5講座を開講しました。

古代史講演会は、「邪馬台国論の現在」と題して、考古学の専門講師3名による講演と、白熱した討論会を開催しました。邪馬台国の所在について、「九州説」と「近畿説」を唱える各講師の多角的な視点に、来場者は熱心に耳を傾けていました。会場内では、立岩遺跡などのパネル展示も行い、歴史のロマンをより身近に感じられる機会となりました。

和太鼓の普及と活動する団体の発表の場として開催している今年のe-ZUKA どんどこ Kids は、新たに高校の和太鼓部も加わり6団体140名が出演し、力強く響く太鼓の音と息の合った演奏に、会場は熱気と感動に包まれ、盛大な拍手と声援が送られていました。

飯塚コスモスコモン少年少女合唱団は、小学生から高校生までの団員たちが日々の練習成果を定期演奏会や地域イベントで披露し、子どもたちの伸びやかな歌声が、多くの人々の心を温かくしました。

ピアノ EKIDEN コンサートでは、ピアノの名器スタインウェイを69組77名が、連弾演奏や片手演奏等、各自が趣向を凝らした演奏を披露していました。また、市内中学校の放送部が司会を務め、若い力がイベントをさらに盛り上げてくれました。

支援事業として実施している「子どものためのドラマスクール発表公演」や「心のバリアフリー愛いっぱいコンサート」では、出演者が日ごろの努力の成果を堂々と発表し、会場は温かな感動に包まれました。

③ 出前講座事業

普段、文化会館に足を運ぶ機会の少ない子どもたちや市民の皆さんに、舞台芸術

をより身近に感じていただくため、今年も出前事業を多数実施しました。

「出前コンサート」では、学校、交流センター、図書館、福祉施設に訪問し、多様なジャンルの演奏会を実施しました。会場では延べ 407 名の方々に参加いただき、身近でプロの演奏を楽しんでいただきました。

朗読や音楽を通して文化芸術にふれる「出前講座」では、市内の小学校 6 校・中学校 1 校に加え、こども園 3 園にも出向き、1,785 名の児童・生徒・園児に参加していただきました。どの年代にも楽しめるように学校等のニーズを把握し、対象年齢に応じて演目を工夫しながら実施することで、飯塚市の文化の「土壌づくり」として実施している本事業の一端を担う取組となりました。

登録されたアーティストを派遣する「マッチング講座」では、3 人と 1 グループの 4 団体の登録者を、4 つの施設とマッチングさせて、歌やウクレレの演奏をお届けすることができました。

④ 情報提供等事業

全国公立文化施設協会や福岡県公立文化施設協議会、北部九州文化ネットワーク会議等を通じ各文化施設との情報交換を行い、最新の文化情報の収集に努めました。また、Instagram を利用して即時性の高い情報発信を行うとともに、新聞等のメディアやホームページ、飯塚市の LINE 等を活用し、事業団の取組や公演案内をリアルタイムで発信しました。

紙媒体による情報提供としては、講座案内や催し物、会館からのお知らせ等を掲載した機関誌「秋桜散歩道」を隔月発行し、市内各世帯をはじめ、近隣市町の公共施設、商業施設、福祉施設、金融機関、病院、高校、大学、保育所及び県内他館等に送付して情報発信に努めました。

⑤ その他事業

友の会（コスモスコモンクラブ）事業では、共催事業における先行販売の実施や特典の見直し等を行い、会員獲得に努めました。

○自主文化事業実施一覧表

芸術鑑賞事業

No.	事業名	実施内容	場 所	開催日	入場者	参加者又は 受講者
1	C o s m o s C i n e m a	①長ぐつをはいたネコと9つの命 ②アイ・アムまきもと ③太陽の子 ④ナミヤ雑貨店の奇蹟 ⑤いつでも夢を	中ホール	①5/18(日) ②6/13(金) ③10/15(水) ④12/12(金) ⑤2/13(金)	①94名 ②78名 ③78名 ④102名 ⑤74名	—
2	人形劇「カモメに飛ぶことを教えたドラ猫の物語」	ブルガリア・ソフィア人形劇場と、人形劇団プーク(日本)との共同制作の物語。それぞれに伝統ある劇団の俳優が一緒に舞台を作り、二つの異なる文化が相互に影響しあうことで魅力ある舞台を堪能できた。 【わいわいキッズいいつかと共催】	中ホール	8/2(土)	388名	—
3	爆笑！お笑いフェス in飯塚	お笑い芸人10組によるステージを飯塚で開催。テレビでおなじみの芸人を間近に見て笑って楽しんでもらい、若い世代も多く幅広い来場者となった。 【鈴木企画と共催】	大ホール	8/31(日)	1,308名	—
4	筑豊B1ミュージック フェスティバル2025	平成27年度から始まり今回で10回目。筑豊地域を中心に活動するアマチュアミュージシャンが19団体集い2日間開催し、楽しく活気あるライブステージを行い、演者同士や観客との交流を深めるコンサートとなった。また、商店街でのイベントでは出場団体から5団体が演奏を行った。	中ホール ※プレイベント 本町商店街アーケード福岡銀行ATM跡	①本番 9/13(土) 9/14(日) ②プレ 8/23(土)	①494名 (328+166) ②200名	①19団体 75名 ②5団体 21名
5	ザ・ゴサード・シスターズ公演	音楽・歌・ダンスのコンテストで優勝経験がある、アメリカ出身の3姉妹による演奏会。フォーク、クラシック、ワールドミュージックなど様々なジャンルを演奏し、特にケルト音楽、アイリッシュ音楽を得意としている。アイリッシュダンスにおいては世界選手権で認められた実力を持ち、弾いて歌って踊れる3姉妹の渾身のステージであった。【民主音楽協会と共催】	大ホール	9/17(水)	950名	—
6	こすもす寄席 ～三遊亭兼好 桂宮 二人会～	上質な伝統芸能である落語に親しんでいただく機会を提供する。三遊亭兼好と桂宮治による二人会を開催。二人それぞれの個性が際立ち、対照的でありながらも調和のとれた構成となり、観客満足度の高い公演となった。	中ホール	10/5(日)	410名	—
7	コスモスサロン コンサートVol.12	展示ホールを会場に、お客様と出演者との距離感や臨場感を身近に感じてもらおうコンサートを提供する。今回は、アンサンブルユニット「やまや」による、ジャズや現代音楽などそれぞれの個性とオリジナル楽曲を軸に、唯一無二のクリスマスコンサートとなった。	展示ホール	12/14(日)	76名	—
8	イイツカコスモスコモン ニューイヤー コンサート～春風舞う 彩光の調べ～アン サンブル・エスト レーラ	1月に新春を彩るクラシックコンサートをお届けする。プログラムは、親しみやすさ、耳なじみのある曲を中心にクラシックの裾野を広げて参加してもらおう企画。今回は、このコンサートの為に九州を中心に活躍中の奏者が集い、新年の幕開けを祝うコンサートとなった。	中ホール	1/18(日)	161名	—
9	音楽物語「グリム童話」	市内の幼稚園・小学校等で開催している「か・き・く・け・コモンの出前講座」を一般の方対象にアレンジして、今年は音楽物語「グリム童話」を提供した。語り、ピアノ、篠笛、打楽器そして歌唱で構成し、展示ホールならではの演者との距離が縮まる機会となった。	展示ホール	1/24(土)	140名	—

10	柳田理科雄 空想科学サイエンスショー	「空想科学読本」作者の柳田理科雄氏が、人気アニメや漫画の不思議を楽しく、わかりやすく解説。子どもたちもステージに上がって実験に参加するなど、科学に興味をもってもらいたい機会となった。	中ホール	3/1(日)	320名	
11	イヅカ☆プラスフェスティバル2026～須川展也の吹奏楽の旅～	飯塚市・嘉麻市・桂川町の中学校・高校・一般の吹奏楽団が合同バンドを編成し、サクソフォン奏者の須川展也氏をミュージックディレクターに迎えた。更にゲストでユーフォニアム奏者の外園祥一郎氏が加わり、世界的奏者2名との共演により、一層熱気を帯びた演奏会となった。参加者は同じ意識のもと日々研鑽を積み、その成果を本番で存分に披露した。この企画は、相互間の絆を深め、異年齢間の交流を促進する貴重な機会となったと実感した。	大ホール 【講習会】 参加中学校9校の 教室で開催	3/15(日) 【講習会】 3/20(金)～ 28(土)38回	719名	出演団体19 参加者 533名

参加育成・支援事業

No.	事業名	実施内容	場 所	開催日	入場者	参加者又は 受講者
1	みんなで探検しよう！イヅカコスモスコモン バックヤードツアー	会館の知られざる機能や、舞台の各調整室、楽屋など、普段は見ることがない舞台裏を見学し、実際に光や音を操作する体験プログラムを開催。小学生の参加者は、同日開催のコスモシネマに無料招待し、スタッフと一緒にお客様の入場案内の仕事を体験してもらった。	大ホール他	5/18(日)	—	16名 (大人5名小 学生11名)
2	やってみよう！講座	楽器や娯楽性のあるものなど、手始めとなる講座と位置付けて受講生の負担にならない形で提供し、将来的には自分たちで開催できるようアシストする。(各講座8回) ①フルート ②ウクレレ ③アコースティックギター ④オカリナ	リハーサル室他	①10月～1月 (全金) ②③11月～2 月(全木) ④11月～3月 (全火)	—	①7名 ②8名 ③8名 ④7名
3	コモン塾	大人のための教養講座(5回) ①睡眠から始める認知症予防～栄養・腸・ホルモンで脳を元気に！ ②アクティブ脳を鍛える運動1 ③美しい髪と健やかな地肌のためのセルフケア ④音楽で心と体をリフレッシュ！健康講座 ⑤アクティブ脳を鍛える運動2	リハーサル室又は第2会議室	①10/2 ②10/16 ③11/6 ④11/20 ⑤12/4 (全木)	—	①12名 ②9名 ③13名 ④11名 ⑤8名
4	古代史講演会	飯塚市出身の高島忠平氏監修のもと「邪馬台国論の現在」と題し、各講師による講演の後、邪馬台国の場所について「九州説」と「近畿説」の熱い議論となり古代史ファンを魅了した。 【監修・コメンテーター】 高島忠平氏 【講師・パネリスト】 関川尚功氏・高橋徹氏 【討論会参加】嶋田光一氏 【進行】松浦宇哲氏	展示ホール	11/16(日)	116名	—
5	つなげよう太鼓の和e-ZUKA どんどこ Kids Vol.12	和太鼓の普及、発表の場として、ゲストも3団体招へいして見どころ満載のコンサートとなった。 ・飯塚本町宿場太鼓「龍王」・志ら川太鼓・高田っ子太鼓(高田小学校) 【ゲスト】飯塚聖母幼稚園・八木山小学校獅子舞・近畿大学附属福岡高等学校和太鼓部	大ホール	2/15(日)	600名	参加 3団体60名 ゲスト出演 3団体80名
6	飯塚コスモスコモン少年少女合唱団 練習／定期演奏会他	【発表公演】 ①定期演奏会 ②くりすます☆こんさーと 【地域イベント出演】 ③心のバリアフリー愛いっぱいコンサート ④北九州少年少女合唱祭 ⑤博多山笠夏祭り2025 ⑥みんなの健康・福祉のつどい ⑦としとらーズコンサート ⑧希望をつなぐコンサート ⑨たていわこどもマルシェ	リハーサル室他 ①中ホール ②展示ホール ③大ホール ④戸畑市民会館 ⑤天神中央公園 ⑥飯塚市総合体育館 ⑦⑧中ホール ⑨立岩小学校	練習 通年 ①4/20(日) ②12/13(土) ③5/17(土) ④7/6(日) ⑤7/13(日) ⑥10/13(月) ⑦10/26(日) ⑧11/9(日) ⑨11/23(日)	①208名 ②100名	①15名 ②20名 ③10名 ④19名 ⑤13名 ⑥13名 ⑦16名 ⑧20名 ⑨16名

7	コモンHeartfulスタッフ養成講座	コンサート等開催時に裏方スタッフとして活動できる人を養成するもの。今年、障がい者への対応に関する接遇研修等を職員と一緒に受講してもらうとともに、5回の催しに延8名がスタッフとして活動してもらった。	館内	◎講習会 ①5/6(火) ②2/18(水) ◎従事 ①8/3(日) ②9/13.14(土・日) ③10/5(日) ④1/18(日) ⑤2/15(日)	—	登録者6名 従事者延8名
8	ピアノEKIDENコンサート2025	市民が大ホールでピアノの名器スタインウェイを演奏。演奏スタイルも様々な趣向を凝らした出演者の演奏会となった。	大ホール	8/3(日)	282名	69組77名 放送部 5校17名
9	音楽イメージ絵画教室	小学1年～6年生を対象とした音楽を聴いて感じたものを描く絵画教室(12回)	第2会議室	7/5(土)～ 1/17(土) (全12回)	—	13名
10	囲碁教室	親子等で参加して、より身近に囲碁を楽しむ異年齢間交流や触れ合いの場となった。今年、6歳から84歳までと幅広く参加があった。 ①初心者クラス(4回) ②初級クラス(8回)	第2会議室他	①全4回 5/10(土)～ 6/28(土) ②全8回 8/30(土)～ 11/22(土)	—	①8名 ②11名
11	コモン・クラシック講座	クラシックの楽しみ方を学ぶ講座(2回)①子どものためのクラシック講座 ②元NHK「のど自慢」バックバンド奏者による「昭和100年！昭和歌謡～」ポップとクラシック」	リハーサル室	①開講人数に満たず中止 ②11/8(土)	—	②17名
12	食のセミナー	食に関する講座(3回) ①手作りソーセージ教室 ②③ポジティブ・エイジングな食べ方「基礎から考える腸活」「具体的な腸活」	①二瀬交流センター ②③展示ホール	①12/20(土) ②2/11(水) ③3/21(土)	—	①25名 ②58名 ③58名
13	第30期子どものためのドラマスクール練習/発表公演【支援分】	演劇的な活動の中で自分の気持ちを表現し、自信を持って意見を発信する「子どものためのドラマスクール」は生きる力、想像力、自己表現力、コミュニケーション能力を育成することを目的に活動しており、その活動を支援している。 ◎発表公演：「mAy? TANTEI! ～めいたんてい～」	リハーサル室他 展示ホール	◎練習 月2回 ◎発表公演 3/29(日)	①昼の部 187名(おとな118名/子ども55名/不明14名) ②夕の部 102名(おとな61名/子ども27名/不明14名)	シアターコース15名 表現コース12名
14	第22回心のバリアフリー 愛いっぱいコンサート【支援分】	障がいのある子どもたちのミュージックサークルによる発表会。地域の方々の協力もあることで更に企画も広がりをみせて、様々な演出で出演者の魅力を発信した。また、入場者が多くなり、今年度から会場を大ホールに変更して実施した。	大ホール	5/17(土)	705名	30名 ゲスト3団体 50名
15	出て!・観て!・感動!コモン・ステージ【支援分】	市内で文化活動をしている個人または団体の発表の場として「文化あふれる街いづか」をテーマに、貸館の空いた日に会場を無料で提供する。 ①一六荘ファミリー・ハートフルコンサート ②Xmas二胡コンサート ③オカリナひまわり 春風コンサート	展示ホール	①8/9(土) ②12/25(木) ③3/5(木)	①135名 ②140名 ③170名	①3団体7名 ②1名 ③14名

出前事業

No.	事業名	実施内容	場 所	開催日	入場者	参加者又は 受講者
1	出前コンサート	プロの演奏家の演奏を身近な場所で聞いていただくコンサート。(年4回) ①Vol.55 九響メンバーによる弦楽四重奏 ②Vol.56 福岡ブラスクインテット ③Vol.57 は～とけあQuartetto ④Vol.58 月詠ノ音(ツクヨミノネ)	①小中一貫校 穎田校 ②庄内交流センター ③ちくほ図書館 ④徳波福祉総合センター	①9/7(日) ②10/19(日) ③12/7(日) ④12/20(土)	①80名 ②70名 ③77名 ④180名	—
2	出前講座	飯塚市内の小・中学校、保育園などに出向き、朗読や音楽を通じて芸術文化に接する機会を提供する参加体験型事業。(年10回) ■か・き・く・け・コモンの出前講座「みんなのできる♪」「メルヘンの旅にでかけましょう！」①⑤⑥⑦ ■室内楽アンサンブル「うみがめ室内管弦打屋」②③④⑧「サクソフォンtoぴあのtoだがつき」⑨⑩	①横田こども園 ②穎田こども園 ③二瀬中学校 ④上穂波小学校 ⑤伊岐須小学校 ⑥高田小学校 ⑦椋本小学校 ⑧庄内小学校 ⑨内野小学校 ⑩潤野こども園	①8/19(火) ②9/12(金) ③10/31(金) ④⑤⑥ 11/4(火) ⑦11/6(木) ⑧11/7(金) ⑨11/18(火) ⑩12/23(火)	—	①57名 ②91名 ③296名 ④217名 ⑤157名 ⑥37名 ⑦207名 ⑧576名 ⑨27名 ⑩120名
3	マッチング講座/ アーティスト登録	様々な芸を持つアーティストを招聘希望の依頼者と調整し派遣する事業。活動の場を広げたい、社会貢献したいと思っているアーティストに登録してもらい、派遣を希望する施設等を募りマッチングさせた。 ①依頼者：鯉田山笠振興会→ラブリー・スターズ(ウクレレ) ②依頼者：ドリーム朗読会→西園佳七(歌) ③依頼者：アップルハート→大田朋美(ソプラノ) ④依頼者：関の台自治会→中野勝己(歌)	①鯉田皇祖神社 ②ちくほ図書館 ③アップルハート 柏の森 ④関の台公民館	①4/27(日) ②5/3(土) ③9/26(金) ④12/21(日)	①50名 ②30名 ③40名 ④30名	登録アーティスト 23団体

2. 公益財団法人管理運営業務

定款に基づき理事会を4回、評議員会を3回開催し、財団運営や事業展開について各種資料を提示しながら役員等の意見を集約しました。なお、任期満了に伴う理事及び監事の選任に関しては、理事9名（内外部理事7名）及び監事2名（何れも外部監事）が定時評議員会で選任されました。

（役員会等の開催状況）

【理事会】

第1回定例会（令和7年5月23日）

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について
- 第3号議案 理事候補者の推薦について
- 第4号議案 監事候補者の推薦について
- 第5号議案 令和7年度第1回定時評議員会招集及び提出議案について
- 第6号議案 就業規則等の一部改正について
- 報告第1号 飯塚市文化会館指定管理業務評価結果について

第2回臨時会（令和7年6月19日）

- 第7号議案 理事長、副理事長及び業務執行理事の選定について
- 第8号議案 評議員選定委員会委員の選任について
- 報告第2号 令和7年度第1回定時評議員会の開催結果について

第3回定例会（令和7年10月23日）

- 第9号議案 令和7年度事業計画の変更について
- 第10号議案 令和7年度収支補正予算（第1号）について
- 第11号議案 令和7年度第2回臨時評議員会招集及び提出議案について
- 第12号議案 永年勤続表彰及び功労者表彰規程の制定について
- 第13号議案 飯塚市文化会館次期指定管理者の募集選定に係る申請について
- 報告第3号 職務執行状況（上期）について

第4回定例会（令和8年3月17日）

- 第14号議案 令和8年度事業計画（案）について
- 第15号議案 令和8年度収支予算（案）について
- 第16号議案 業務執行理事に支給する報酬等の額について
- 第17号議案 令和7年度第3回臨時評議員会招集及び提出議案について
- 報告第4号 職務執行状況（下期）について

【評議員会】

第1回定時（令和7年6月10日）

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について
- 第3号議案 理事の選任について
- 第4号議案 監事の選任について

第2回臨時（令和7年11月5日）

第5号議案 令和7年度事業計画の変更について

第6号議案 令和7年度収支補正予算（第1号）について

第3回臨時（令和8年3月25日）

第7号議案 令和8年度事業計画（案）について

第8号議案 令和8年度収支予算（案）について

（研修等の受講状況）

文化芸術に関する知識・企画力・実践力を養うとともに、文化会館の総合的な管理運営能力の向上を図るため以下の研修会に参加しました。

研修会等の名称	会場	参加者
新規採用職員研修(前期)「新卒者」	市町村職員研修所	1名
職員リラクゼーション研修(睡眠改善講座)	第2会議室	全員
サポートが必要な方へのホスピタリティ研修	北九州市立響ホール	2名
全国公立文化施設協会 定時総会及び研究大会	名古屋市 愛知県芸術劇場	1名
文化会館消防訓練(第1回)	文化会館内	全員
福岡県文化芸術イノベーションアカデミー【1回目】	アクロス福岡	1名
全国公立文化施設協会九州支部 業務マネジメントセミナー	宮崎市 宮崎県立芸術劇場	1名
福岡県文化芸術イノベーションアカデミー【2回目】	アクロス福岡	1名
地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修 (九州地区)	熊本市 熊本市民会館 (シアーズホーム夢ホール)	1名
福岡県文化芸術イノベーションアカデミー【3回目】	アクロス福岡	1名
タイムマネジメント研修	市町村職員研修所	1名
文化会館消防訓練(第2回)	文化会館内	全員
福岡県文化芸術イノベーションアカデミー【4回目】	アクロス福岡	1名
救命(AED)講習	本庁多目的ホール	2名
障害者差別解消法改正について(合理的配慮とは)	第2会議室・大ホール	全員

3. 飯塚市からの受託事業

(1) イイツカコミュニティセンター管理業務

ア. 受託金額 10,033,100 円

イ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託等契約

清掃委託等 22件 契約金額 8,299,390 円

(2) 飯塚市歴史資料館管理業務

ア. 受託金額 7,526,200 円

イ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託契約

清掃委託等 6件 契約金額 6,501,000 円

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団
令和7年度事業報告附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はありません。

貸借対照表
令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,278,957	41,410,483	△ 3,131,526
未収金	8,216,246	9,294,336	△ 1,078,090
貯蔵品	8,170	14,710	△ 6,540
前払金	13,970	397	13,573
流動資産合計	46,517,343	50,719,926	△ 4,202,583
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
記念事業等積立資産	1,832,309	1,833,317	△ 1,008
特定資産合計	1,832,309	1,833,317	△ 1,008
(3) その他固定資産			
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	10,000	10,000	0
固定資産合計	101,842,309	101,843,317	△ 1,008
資産合計	148,359,652	152,563,243	△ 4,203,591
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	22,712,516	22,432,708	279,808
前受金	6,191,750	7,860,348	△ 1,668,598
預り金	353,610	417,901	△ 64,291
仮受金	0	50	△ 50
流動負債合計	29,257,876	30,711,007	△ 1,453,131
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	29,257,876	30,711,007	△ 1,453,131
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	19,101,776	21,852,236	△ 2,750,460
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	119,101,776	121,852,236	△ 2,750,460
負債及び正味財産合計	148,359,652	152,563,243	△ 4,203,591

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用収益	202,739	42,739	160,000
基本財産運用益計	202,739	42,739	160,000
事業収益			
入場料収益	3,779,445	3,450,000	329,445
施設利用料収益	37,234,621	33,969,829	3,264,792
友の会入金収益	77,500	158,000	△ 80,500
広告料収益	107,000	112,000	△ 5,000
販売手数料収益	594,428	639,605	△ 45,177
指定管理料収益	147,065,000	149,155,000	△ 2,090,000
受託収益	17,559,300	42,874,700	△ 25,315,400
受取分担金収益	1,096,000	939,500	156,500
事業収益計	207,513,294	231,298,634	△ 23,785,340
受取負担金			
受取負担金	1,398,275	1,000,000	398,275
受取負担金計	1,398,275	1,000,000	398,275
雑収益			
雇用保険料収益	164,606	168,853	△ 4,247
雑収益	332,105	224,670	107,435
雑収益計	496,711	393,523	103,188
経常収益計	209,611,019	232,734,896	△ 23,123,877
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,976,280	2,910,012	66,268
給料手当	26,229,260	24,554,188	1,675,072
臨時雇賃金	88,000	94,000	△ 6,000
退職給付費用	561,600	655,200	△ 93,600
福利厚生費	4,896,202	4,794,812	101,390
旅費交通費	455,425	450,255	5,170
通信運搬費	724,296	817,357	△ 93,061
備品購入費	2,011,267	2,070,762	△ 59,495
消耗品費	2,794,155	2,744,055	50,100
修繕費	3,015,640	5,107,857	△ 2,092,217
印刷製本費	5,582,225	6,679,200	△ 1,096,975
燃料費	6,781,937	6,742,218	39,719
光熱水費	20,829,234	19,085,560	1,743,674
使用料及び賃借料	3,228,210	2,837,661	390,549
保険料	288,240	377,920	△ 89,680
諸謝金	3,997,063	4,301,298	△ 304,235

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
租税公課	94,600	140,000	△ 45,400
負担金	80,000	84,700	△ 4,700
委託料	121,208,230	143,213,634	△ 22,005,404
役務費	691,651	578,552	113,099
広告料	264,000	264,000	0
食糧費	156,809	157,152	△ 343
著作権料	74,207	87,894	△ 13,687
消費税	3,109,009	3,091,598	17,411
事業費計	210,137,540	231,839,885	△ 21,702,345
管理費			
役員報酬	300,740	244,388	56,352
給料手当	672,549	629,598	42,951
退職給付費用	14,400	16,800	△ 2,400
福利厚生費	125,544	122,943	2,601
交際費	69,500	82,000	△ 12,500
通信運搬費	46,100	31,059	15,041
消耗品費	19,617	6,224	13,393
燃料費	4,643	7,230	△ 2,587
租税公課	71,000	71,000	0
負担金	160,000	155,000	5,000
役務費	10,155	6,925	3,230
消費税	157,691	160,502	△ 2,811
委託料	572,000	572,000	0
管理費計	2,223,939	2,105,669	118,270
経常費用計	212,361,479	233,945,554	△ 21,584,075
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,750,460	△ 1,210,658	△ 1,539,802
当期経常増減額	△ 2,750,460	△ 1,210,658	△ 1,539,802
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 2,750,460	△ 1,210,658	△ 1,539,802
一般正味財産期首残高	21,852,236	23,062,894	△ 1,210,658
一般正味財産期末残高	19,101,776	21,852,236	△ 2,750,460
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	119,101,776	121,852,236	△ 2,750,460

正味財産増減計算書内訳表
令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益等事業会計				法人会計	合計
	(公1)施設の有効利用事業	小計	(収1)貸館事業	(他1)友の会事業	(他2)公共施設管運営事業	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産運用収益							202,739	202,739
基本財産運用益計							202,739	202,739
事業収益								
入場料収益	3,779,445	3,779,445						3,779,445
施設利用料収益	31,412,520	31,412,520	5,822,101			5,822,101		37,234,621
友の会入会金収益				77,500		77,500		77,500
広告料収益	107,000	107,000						107,000
販売手数料収益	594,428	594,428						594,428
指定管理料収益	141,224,960	141,224,960	3,487,000			3,487,000	2,353,040	147,065,000
受託収益					17,559,300	17,559,300		17,559,300
受取分担金収益	1,096,000	1,096,000						1,096,000
事業収益計	178,214,353	178,214,353	9,309,101	77,500	17,559,300	26,945,901	2,353,040	207,513,294
受取負担金								
受取負担金	1,398,275	1,398,275					0	1,398,275
受取負担金計	1,398,275	1,398,275					0	1,398,275
雑収益								
雇用保険料収益	145,676	145,676	7,408	824	6,582	14,814	4,116	164,606
雑収益	224,383	224,383					107,722	332,105
雑収益計	370,059	370,059	7,408	824	6,582	14,814	111,838	496,711
経常収益計	179,982,687	179,982,687	9,316,509	78,324	17,565,882	26,960,715	2,667,617	209,611,019
(2) 経常費用								
事業費								
役員報酬	2,869,984	2,869,984	45,556	30,370	30,370	106,296		2,976,280
給料手当	23,808,087	23,808,087	1,210,586	134,514	1,076,073	2,421,173		26,229,260
臨時雇賃金	88,000	88,000						88,000
退職給付費用	509,760	509,760	25,920	2,880	23,040	51,840		561,600
福利厚生費	4,444,248	4,444,248	225,979	25,107	200,868	451,954		4,896,202
旅費交通費	455,425	455,425						455,425
通信運搬費	605,769	605,769	98,175	20,352		118,527		724,296
備品購入費	2,011,267	2,011,267						2,011,267
消耗品費	2,794,155	2,794,155						2,794,155
修繕費	3,015,640	3,015,640						3,015,640
印刷製本費	5,562,425	5,562,425		19,800		19,800		5,582,225
燃料費	6,445,133	6,445,133	336,804			336,804		6,781,937
光熱水費	19,787,771	19,787,771	1,041,463			1,041,463		20,829,234
使用料及び賃借料	3,105,216	3,105,216	122,994			122,994		3,228,210
保険料	288,240	288,240						288,240
諸謝金	3,997,063	3,997,063						3,997,063

正味財産増減計算書内訳表
令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益等事業会計				法人会計	合計
	(公1)施設の有効利用事業	小計	(取1)貸館事業	(他1)友の会事業	(他2)公共施設 管運営事業	小計		
租税公課	65,600	65,600			29,000	29,000		94,600
負担金	80,000	80,000						80,000
委託料	100,716,115	100,716,115	5,711,525		14,780,590	20,492,115		121,208,230
役員費	653,701	653,701	1,870		36,080	37,950	0	691,651
広告料	264,000	264,000						264,000
食糧費	156,809	156,809						156,809
著作権料	74,207	74,207						74,207
消費税	2,667,047	2,667,047	184,650	3,321	253,991	441,962		3,109,009
事業費計	184,465,662	184,465,662	9,005,522	236,344	16,430,012	25,671,878	0	210,137,540
管理費								
役員報酬							300,740	300,740
給料手当							672,549	672,549
退職給付費用							14,400	14,400
福利厚生費							125,544	125,544
交際費							69,500	69,500
通信運搬費							46,100	46,100
消耗品費							19,617	19,617
燃料費							4,643	4,643
租税公課							71,000	71,000
負担金							160,000	160,000
役員費							10,155	10,155
消費税							157,691	157,691
委託料							572,000	572,000
管理費計							2,223,939	2,223,939
経常費用計	184,465,662	184,465,662	9,005,522	236,344	16,430,012	25,671,878	2,223,939	212,361,479
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,482,975	△ 4,482,975	310,987	△ 158,020	1,135,870	1,288,837	443,678	△ 2,750,460
当期経常増減額	△ 4,482,975	△ 4,482,975	310,987	△ 158,020	1,135,870	1,288,837	443,678	△ 2,750,460
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								
(2) 経常外費用								
経常外費用計								
当期経常外増減額								
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,482,975	△ 4,482,975	310,987	△ 158,020	1,135,870	1,288,837	443,678	△ 2,750,460
他会計振替額	508,573	508,573	△ 109,312		△ 399,261	△ 508,573		0
当期一般正味財産増減額	△ 3,974,402	△ 3,974,402	201,675	△ 158,020	736,609	780,264	443,678	△ 2,750,460
一般正味財産期首残高	△ 13,245,514	△ 13,245,514	5,580,195	△ 1,047,076	5,763,724	10,296,843	24,800,907	21,852,236
一般正味財産期末残高	△ 17,219,916	△ 17,219,916	5,781,870	△ 1,205,096	6,500,333	11,077,107	25,244,585	19,101,776
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								
指定正味財産期首残高							100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高							100,000,000	100,000,000
III 正味財産期末残高	△ 17,219,916	△ 17,219,916	5,781,870	△ 1,205,096	6,500,333	11,077,107	125,244,585	119,101,776

財産目録
令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	つり銭準備金	公益事業、収益事業、法人会計の運転資金として	139,600
	普通預金	福岡銀行/飯塚本町支店 141****	公益事業、収益事業、法人会計の運転資金として	14,045,810
		飯塚信用金庫/本店	収益事業、法人会計の運転資金として	20,509,084
		福岡嘉穂農業協同組合/穂波支所	基本財産運用益を法人会計の運転資金として	3,584,463
	現金預金計			38,278,957
	未収金		施設使用料収入、雑収益等	1,153,696
			飯塚市よりの受託収入	7,062,550
貯蔵品		切手	8,170	
前払金		ガソリンプリペイドカード	13,970	
流動資産合計				46,517,343
(固定資産)	基本財産			
	基本財産定期預金	飯塚信用金庫/新飯塚支店	運用益を管理事業の財源として使用	100,000,000
	特定資産			
	記念事業等積立資産	福岡銀行/飯塚本町支店 183****		1,832,309
その他固定資産	出資金		10,000	
固定資産合計				101,842,309
資産合計				148,359,652
(流動負債)	未払金	委託料	令和7年度管理費及び事業費の未払い分	22,712,516
		賃金		
	福利厚生費			
通信運搬費				
使用料				
備品費				
消耗品費				
諸謝金				
施設利用料(還付金)				
著作権料				
光熱水費				
広告料				
消費税				
その他未払金				
前受金		令和8年度利用料等前納金	6,191,750	
預り金		職員社会保険料等	353,610	
流動負債合計				29,257,876
(固定負債)				
負債合計				29,257,876
正味財産				119,101,776

監査報告書

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

理事長 谷口 宗生 様

令和 8年 5月 14日

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

監事 永野 智美

監事 吉田 秀樹

監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及び内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。